



なかまだみんな

横浜市立中和田南小学校

電話 802-0979

当たり前の毎日を大切に

校長 菅原 和子

梅雨の晴れ間に、夏の気配を感じる季節となりました。子どもたちの元気な声が校舎内に響く日常の風景に、どこかほっとする思いを抱いております。何気ない毎日の中にある温かさや互いに思いやる気持ちの大切さを、改めて感じているところです。

さて、7月には個人面談を予定しております。限られた時間ではありますが、学校でのお子様の様子や成長の姿をお伝えするとともに、ご家庭での様子についてもお聞かせいただき、今後の指導に活かしてまいりたいと考えております。子どもたち一人ひとりのよりよい成長のために、学校とご家庭とが思いを共有する大切な機会になれば幸いです。夏休みは、子どもたちにとってさまざまな経験ができる貴重な時間でもあります。安全に気をつけながら、充実した日々を過ごしてほしいと願っております。

私事で大変恐縮ですが、5月18日から6月14日まで、目の手術のため入院し、休職してしました。その間、子どもたちや保護者、地域の皆様には多大なご心配をおかけしましたこと、心よりお詫び申し上げますとともに、温かいお言葉やご配慮をいただきましたこと深く感謝申し上げます。入院中、副校長から「子どもたちが校長先生のことを心配していますよ」と聞きました。その言葉に大きな励ましをもらい、回復に向かう力となりました。復職後も、「目は大丈夫ですか」「無理しないでくださいね」といった声を子どもたちからかけてもらい、その優しさに心を打たれました。日々の忙しさの中で当たり前で過ごしている時間は、決して当たり前ではなく、多くの人の支えや思いによって成り立っているものだと、今回の経験を通して強く感じました。朝、子どもたちが元気に登校してくる姿、教室で友達と関わりながら学ぶ姿、何気ない会話や笑顔…そうした一つ一つの場面で、どれほど大切にかけがえのないものであるかを改めて実感しております。また、子どもたちが自然に相手を気遣い、人と人とのつながりの温かさを感じました。こうした姿は、簡単に育つものではなく、日々の積み重ねの中で培われてきたものだとの確信しています。当たり前のように見える日常の中にこそ、子どもたちの成長や学びの本質があるのではないかと思います。これからも、こうした何気ない日常を大切にしながら、子どもたち一人ひとりの心の成長を丁寧に育てまいりたいと考えております。安心して過ごせる学校づくりに努めてまいりますので、引き続き本校の教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

今回の経験を通して、周りの人に支えられていることのありがたさとともに、自分自身もまた誰かを支える存在でありたいという思いを強くいたしました。子どもたちが安心して過ごせる学校であるために、教職員一同、心をつなげて日々の教育活動に取り組んでまいります。そして、子どもたちの何気ない一言や笑顔をこれからも大切にしながら、温かな学校づくりを積み重ねてまいります。